

ラグビー・クリーンファイターズ

クラブ化も企業色濃く

「こっちにもごみがあ
るぞ」——クリーニ
ング設備の製造などを
不景気でラグビー枠の

「ごっちにもごみがあ
るぞ」——クリーニ
ング設備の製造などを
不景気でラグビー枠の

補給食品会社から物資
提供を受けるだけだ。
東洗本社によると、
監督(38)は「ラグビー
ンサーの支援を望む。
そうなれば東洗の存
在感は薄れる可能性も

ある。しかし、森田部
長は「地元では『東洗
のチーム』という認識
が定着している」と強
調。支援は続けること
う。

【小林悠太】
11月16日

行う東京洗染機械製作
所(東洗、本社・東京
都)の山梨工場(山梨
市)前を流れる重川を
清掃するのは、ラグビ
ーのクラブチーム「ク
リーンファイターズ」
の選手たちだ。手袋に
長靴姿の坂本大輔(24)は「最初は『なぜ
面倒なことを』と思い
ました」と苦笑する。

社員採用を減らさざる
を得なくなった。部員
不足解消のため、02年
にクラブ化。「クリー
ンなラグビースタイ
ル」とクリーニングに
ちなんで命名した。現
在は部員32人中9人が
他企業所属だ。

昨秋以降は大型クリー
ニング設備の発注量が
減少。今年度の受注は
昨年度比約2割減を見
込むが、それでも支援
を続けるという。

東洗の企業チームと
しての性格が色濃く残
る中、社外から参加す
る選手はどうか。山梨
日立(甲府市)社員の
藤江一善選手(27)は
「東洗のお陰で競技を
続けられる」と話し、
特に抵抗はないと言
う。

現在、チームはトッ
プリーグから3番目の
関東社会人1部に所
属。目標は今後3〜5
年で、1ランク上のト
ップイースト11に昇格
することだ。日原監督
は「さらにも上を目指す
には、今まで以上に資
金が必要」と複数スポ

逆風の中で

社会人スポーツの模索

☆5☆

東洗は93年に「地域
密着型の企業」と、
峡東地域で盛んなラグ
年間500万円の経費
のほとんどを負担す
る。他はスポーツ栄養

重川の清掃活動もこ
うした戦略の中に位置
づけられる。地元中学
生対象のラグビー教室
なども開く。坂本主将
は「会社の宣伝になる
のでラグビー、奉仕活
動の両方ともしっかり
やりたい」。日原達仁



重川を清掃するクリーンファイターズの選手たち
山梨市東後屋敷で

山梨

YAMANASHI

kofu@mbx.mainichi.co.jp